

平成 19 年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事業名	自立支援協議会を活用した、地域の社会資源の把握、開拓、情報収集・共有システム手法の検討と社会資源マップの作成
事業目的	市町村の地域自立支援協議会（又は準備会）の機能を活用し、社会資源情報の整理と共有化、あらたな資源の開拓にあたって有効な手法を、地域単位ごとに検討するとともに、社会資源マップの作成を行う。
事業概要	<p>①社会資源開拓コーディネーターを配置（3地域でモデル実施）し、社会資源の開拓と障害福祉関係機関とのネットワークの構築</p> <p>②地域の社会資源の整理と共有化、地域診断（web版社会資源マップの試作）</p> <p>③社会資源情報を共有・更新・提供するための効果的な手法の検討</p>
事業実施結果及び効果	<p>府下の3つのモデル地域（枚方市、和泉市、泉南市）において、市町村自立支援協議会等の機能を活用し、地域の社会資源の情報収集・共有システム手法の検討と社会資源マップの作成を行った。また、社会資源情報を共有・更新・提供するための効果的な手法の検討の一環として、社会資源登録・閲覧システムの検討を行なった。</p> <p>①利用者ニーズの把握・・・障がい者及びその介護者が入手したい社会資源情報についてヒアリングを行なった。</p> <p>②社会資源情報の収集と整理・・・ニーズ調査に基づき、収集する社会資源情報を体系化し、情報提供収集する項目を整理した。</p> <p>③社会資源情報の共有化に向けての検討・・・自立支援協議会専門部会等を活用し、社会資源情報収集の取組みの主旨を説明し、協力を依頼、調査結果について、データベース化を行なった。また、データの共有・更新・利用者への提供の為に効果的な手法を検討した。データ整理の手法を検討した結果、社会資源登録・閲覧システムの試作と社会資源集の作成を行なった。</p> <p>④地域への普及・・・作成した社会資源集を利用者及び支援機関に配布し、情報共有を図るとともに、社会資源情報の共有化と、更なる情報収集についての協力をお願いした。</p>
事業主体	<p>〒540-8570 大阪府中央区大手前2丁目</p> <p>大阪府 健康福祉部 障がい保健福祉室</p> <p>TEL： 06-6941-0351（地域生活支援課）</p> <p>E-MAIL： shohofukushi@sbox.pref.osaka.lg.jp</p>